



IYEO News Avenue

～遥かなる海を越えて

News Letter
Vol.21
Autumn 2010

特定非営利活動法人 青少年異文化交流推進協会
Intercultural Youth Exchange Organization (NPO)

季刊誌

Intercultural Youth Exchange Organization(NPO) Sapporo Sendai Chiba Osaka Hiroshima Fukuoka Miyazaki Okinawa Seattle Perth Brisbane Wellington

TOPICS

- ・ 拡大特集 現地で元気にやっています！！
- ・ 世界何でもランキング
- ・ お試し留学「内向き学生」後押し
- ・ ただいま「日本」に留学中！！



- ・ Philipp 君(ドイツ)から見た日本は・・・？
- ・ AYA2010 参加者も新学期スタートです！

- ・ 「スポーツ奨学金」トライアウト同行記録メモ
- ・ 日韓合同サマーキャンプ First Mission 成功！
- ・ サンドル教授「Justice」履修学生数最高記録更新！
- ・ IYEO 海外デスク便り「Oishi chases shearing title」
- ・ 世界の「食堂車」の車窓から
- ・ 活動報告&お知らせ



拡大特集 現地で元気にやっています！！

アメリカ大学留学生生活がいよいよスタートしました。

8月中旬、期待と不安を胸に日本各地からアメリカの大学に飛び立って行った留学生の皆さんから到着後の様子を知らせるメールが届いています。さて、これから長きにわたる留学生生活を開始した彼らはどんなスタートを切ったのでしょうか？ IYEO から大きなエールを送りつつご紹介！

**ルームメイトになる前から友達に！！
Facebookを通して連絡が！？**

楠朱里(広島)@Upper Iowa Univeristy
Sent: Tuesday, September 07, 2010 5:05 AM

ご無沙汰しています！

おかげ様で8月14日、Fayette, Iowa に無事に着くことができました。着いた日は、すでに夜の8時と遅く、ルームメイトのアメリカ人は到着日がまだまだだったので、殺風景な2人部屋に一人でいることと、インターネットのつながりがまだわからず、家族とメールもスカイプもできなくてとても寂しくなってしまう、ホームシックになりかけましたが、次の日からは International Students

のアクティビティがあったりしているんな国籍の友達ができ、だんだんと楽しくなっていました。

アメリカ人が大学の寮に引越してくる日は、私たちがついてから1週間ほど後だったのですが、携帯電話を持っていなかった私に、Facebook を連絡手段に、ルームメイトのアメリカ人の女の子がコンタクトを取ってきてくれ、まだルームメイトになる前に会うことになり、車で迎えに来てくれ、その子の友達のお家の Farm での BBQ パーティに連れて行ってくれました。今ではその子づてにア





アメリカ人の友達もたくさんできました。私と私のルームメイトを含め、部屋が近い6人組でほとんどいつも行動しています。まだまだ会話を聞き取るのにさえ苦労していますが、み

んなとても優しく、私が困っているといつも助けてくれ、日用品を買いにWal-Martまで車を45分ほど走らせて連れて行ってくれたりします。学校も、週末に無料でバスを出してくれて、Mall Tripに連れていってくれたりして、留学生にもとても親切です。

授業の科目はもうほぼ決められていて、最初はFoundations of English という Writing の授業と、Softball と Wellness Strategy と、もうひとつ Reading の授業を取るようになっていたのですが、交渉して、Softball を大好きな Tennis に変えてもらいました。そして最初に受けたテストの結果から「あなたは Reading は取らなくていいわ」と言われたので、今 (Term1) では3つしか授業がありません。でも教科書を読むのがまだまだ遅いので宿題が大変です。授業も8時からなので、毎日2時寝、6時半起き、という感じです。ちなみに単位は Term 2 (10月20日から12月16日まで) もあわせて、16credits になっているので問題ありません。この前さっそく Foundations of English の授業でテストもあり、悪戦苦闘しました。。。Paper の課題で、『あなたが Inspire された人』というお題が出たので、私は吉川さん(広島デスクカウンセラー)のことを書かせていただきました★

こんな感じでここでの生活にもだいぶ慣れてきて、とても楽しく、充実した生活を送っています。Term 2 からは授業が増えて忙しくなるので、これからもっと要領を身につけていきたいと思っています。『広島のスカラーはどこか違う』と言ってもらえるように、頑張りたいと思います。まだまだこれからですが、これまで指導してください本当にありがとうございました。また帰国した際に伺わせてください！

人と人のつながりが濃い大学 学がにはベストな環境です！！

真田衣織(福岡)@U of Wisconsin-Green Bay

Sent: Tuesday, September 21, 2010 10:51 AM

こんにちは！

私は9月からウィスコンシン大学グリーンベイ校に通っ

ています。学校のサイズがそんなに大きくないので、人と人のつながりが濃いような気がします。私は、現在キャンパス内にあるアパートに3人で住んでいます。寮と違い、食事は三食自炊なところが少し大変ですが、学校の学食を利用することもできます。食堂とサンドイッチのお店とハンバーガーのお店があります。味はいいですが、値段は少し高めです。

授業はまだ始まったばかりですが、予習をしておかないとついていくのが大変です。一日で教科書40ページくらい進んだりすることも多々あります。夜中までかかってやっと宿題を終わらせています。ですが週末になると、友達と買い物に行ったり、ホームパーティーを開いたり、イベントがたくさんあり充実しています。学校には、ドイツ、スペイン、デンマーク、フランス、韓国、中国など様々な国からの留学生がいます。日本人は私を含め三人しかいません。学ぶにはベストな環境だと思います。

大学寮の名簿リストに

僕の名前だけ見当たらないっ・・・！

吉村典朗(広島)@Campbellsville University

Sent: Wednesday, September 08, 2010 11:23 PM

こんにちは！

学校に来て約1ヶ月ですが印象に残った出来事がありました。僕たちの学校 Campbellsville University は大学到着後に、どこの寮に住むのかが決め



られるのですが、到着時、僕だけ寮の名簿リストになくて、担当の方も「良く分からないからちょっと待って」と言って誰かと電話をしていて、このままだと馬場さん(米国大学奨学金プログラム先輩)のように、部屋が無いまま過ごすのか！？と不安になっていたんですけど、数分後に部屋はあるということを知って安心しました。

それから、寮の RA (Residence Assistant) に連れられて部屋に向かったのですが、他の部屋からは爆音で音楽を聴いていたり、叫び声が聞こえていたりして、やっぱり不安だなあと思いながら僕が住む部屋に入りました。ルームメイトは黒人。小さいころを除いて黒人に会ったのは初めてだったのですが、アメフトの選手である彼は体格も僕よりかなり大きくて、入れ墨もたくさん入っていて最初ビビってしまったんですけど、その日は夜も遅かつ

たので軽い自己紹介だけで1日を終わりました。次の日、彼がアメフトの練習に出掛けるときに、「必ず、鍵はかける。それから俺の物に触るなよ。もし触ったら本気で怒るからな。」と言いながら、手で首を切るモーションを取ってきたときはかなり怖くて、いきなりホームシックになりました(笑)。でも、今はルームメイトとも徐々に仲良くなってきているので、全く不安なことはないですね。

これが、到着後短い間で1番印象に残ったことでもあり、今思えば良い経験になったなと思っています。

追伸：学校から自転車を借りることができるので、休日に友達とWal-Martへ買い物に行ったりしています！



**ここでしかできない体験がたくさん！
宗教もそのひとつ？**

傳道寛子(広島)@Hannibal LaGrange College
Sent: Tuesday, September 28, 2010 10:32 AM

こんにちは！

アメリカについてちょうど1ヶ月が経ち、やっと色々なことがわかってきました。私はESLからのスタートになります。授業が始まって何日かして同期の加藤君(Campbellsville University)と連絡をとったところ、私の学校は他の学校に比べすごくやさしいことがわかりました。授業のほとんどがすでに日本で学んだ内容です。ところが、レギュラークラスのアメリカ人の友達の宿題を見せてもらったところ、私だったら明日の朝になっても終わっていないんじゃないかという量でした。ESLとレギュラークラスのギャップの大きさとまどい、いきなり焦りました。広島デスクで紹介していただいた大学教授のKen Tsue先生に相談したところ、事前に履修科目の教科書を教授に借りて、予習をすることを勧められました。3行を読むのに何十分もかかりますが少しずつやっています。HLGの先輩である難波さん(米国大学奨学金プログラム先輩)にも空き時間に

TOEFLの勉強をしたらいいよ、というアドバイスももらいました。焦らずに自分のペースで並行していこうと思います。



ここに来て一番とまどったことは宗教です。HLGは宗教色の強い学校で8,9割がバプティストです。毎週水曜日に50分間の(強制参加の)チャーチの講義があります。全校生徒がホールに集まってゲストの聖書の話の聞いたり、時には生徒が前に立って話すこともあります。ある講義の日、男の先生のゲストの講義がありました。私はその日、後ろの席が空いてなかったので1番前の席に座りました。その男の先生の講義が始まると、熱心に聖書について語り、ジーザス！ジーザス！と連呼していました…。そのときは変な宗教団体に入った気分になりすごく精神的に疲れました…。宗教を否定するわけではありません。しかし私にはなじみがなさすぎて、とても疲れました。

宗教に関して、もう一つエピソードがあります。私の隣部屋の子の彼氏が交通事故にあい、深刻な状況でした(今は無事です)。そのときに私の部屋(ルームメイトとその隣部屋の子が仲が良い)に6,7人がぞろぞろと集まりお祈りの儀式が始まりました…。もうそのときはどうしていいかわからず、上の階の友達の部屋に避難しました。私もすごく彼のことを心配していました。しかしみんなが神様にお祈りをするので彼の病状がよくなると思っ

世界何でもランキング

Students Study the Most 勤勉学生が一番多いのはどの大学だ～？(USA)

1. Massachusetts Institute of Technology / MA
2. Reed College / OR
3. Harvey Mudd College / CA
4. California Institute of Technology / CA
5. Franklin W. Olin College of Engineering / MA
6. Middlebury College / VT
7. Swarthmore College / PA
8. Greinnell College / IA
9. United States Coast Guard Academy / CT
10. Princeton University / NJ

栄えある第1位はM.I.T.ことマサチューセッツ工科大！！
トップ10中に工科大や理工系大学が3大学もランクインしています。そして5大学はリベラルアーツ系大学(2,3,6,7,8位の大学)。どちらにも属しない大学は9位の海軍大学と10位の名門プリンストン大学。このランキング結果をあなたはどのように考えますか？

参考：Princeton Review

てるのが理解できませんでした。文化の違いよりも宗教の違いにとまどいます。

逆に、宗教色の強い学校だからこそ長所もあります。友達から先生までみんな優しく、快く面倒を見てくれます。それこそ聖母のように優しいです。ルームメイトはいつも私のことを気にかけてくれ、本当に助かっています。先週は家に招待してくれました。

時間が経って、少しずつ気持ちに余裕がでてきました。広島デスクで紹介していただいた先生や先輩方が気にかけてくださって、本当にありがたいです。HLGの先輩である難波さんとはfacebookで連絡をとっています。メッセージが来るたびにうれしくなります。同期の仲間ともちょくちょく連絡を取りあって励ましあっています。色々な出会いとアメリカでの生き抜き方を教えてくださった吉川さんと八木さんに本当に感謝しています。ここでできない体験がたくさんあるので毎日刺激的です。惑わされるものがなく、ほとんど大学内にいるのですごく健康的な日々を送っています。まだ始まったばかり…楽しみながら頑張りたいと思います！

肉食系女子になりきって頑張ります！

堀越未花(広島) @Univ. of Mount Union

Sent: Monday, September 06, 2010 1:55 PM

こんばんは！

私はなんとか元気にやっています！今こちらは夜中の1時なんですけど、いまだに教科書と必死に戦っています。ルームメイトがもう寝てしまったのでデスクランプだけで格闘中なんですけど眠くて眠くて・・(汗)しかしペーパーの締め切りも近いのでなんとか乗り切ります！



授業は美術と体育を除いてはさっぱり内容が理解できず、毎日悔しい思いをしています。まだ行って3週間！これからこれから！と自分自身を無理やり励ましています。あるクラスでは最初の授業が終わったとたんに教授の前で号泣、というハプニングもありましたが(笑)、とにかく基本的な予習復習宿題だけは必ずこなすようにして、やり続けるしかないかと再認識しました。アメリカは自分から動けばいくらでも協力してくれるけれども、向こ

うからは全く手を差し伸べてはくれないということを強く実感しました。けれども逆にどんなに小さいことでも、こちらから相談すれば、偉い教授が親身になって対応してくれるのがアメリカの教育システムの魅力だと思います！

辛いながらも充実している毎日に喜びを感じている私はかなりの変わり者かもしれません。でも充実しているなんて暢気なことを言っているうちはまだまだだと思ふのももっとも日々精進していきます！肉食系女子になりきって頑張ります。勉強の息抜きに、簡単な近況報告をさせていただきました。



追伸：寮の部屋の写真を送ります！こっちの女の子は部屋をデコりまくりでどの部屋もショッキングカラーでにぎやかですがドアの派手さはうちが一番だと思います(笑)

**シアターでWork&Learn 開始！
ねばれば可能になることもいっぱい。**

中山なぎ(広島)@ Lindenwood University

Sent: Friday, September 03, 2010 12:01 PM

お久しぶりです！

やっと落ち着いてそちらにメールをする時間が取れたので、今、筆(?)を取っている次第です。

明日(金曜)で授業が始まって2週間になります。

学校は予想していたよりとても良くて、カフェテリアのご飯も私は好きです。昨日、馬場さん(米国大学奨学金プログラム先輩)と同じ授業だったので、初めてこっちで出会って少し会話をしました。とりあえず今セメは週3日馬場さんとお会いすることになりそうです。

メジャーはCommunication, Digital Cinema Arts Courseになりました。今セメの授業内容はOral Communication, Introduction of cinema arts, Academic writing for non native speakers, Elementary Chinese, Freshman experienceそしてWeight liftingのトータル15creditsです。Academic writingとFreshman experienceは留学生そしてフレッシュマンなので取らなきゃいけないものでした。Weight liftingは最初に組まれたクラススケジュールに入っていて、アドバイザーから「この授業は最初はとても簡単だし、他の授業に時間がかけられるように取っておきなさい」と言われ、取るはめになりました。次に会った時にはムキムキになってるかもしれません☆★



今日初めてパワーポイントを使って自己紹介のプレゼンテーションをしました。パワーポイントでプレゼンテーション、ましてや英語で、というのは人生で初めてだったのですが先生にもとても良かったと言ってもらえ、すごく小さな事だし、他の人たちにとってはすごく簡単なプレゼンだったと思うけど、私にとっては非常に達成感を感じることができ自信もつきました。別の授業でもスピーチがありますが、今日のプレゼンのおかげで昨日までとは違い、かなり気持ちの持ちようが変わった気がします。こちらに来てから、本当に粘って見たら可能になることがいっぱいあって、これがアメリカだ！って実感します。

Work&Learnのエピソードも書いておきます！

Lindenwood University では、Work&Learn プログラムとして、留学生のフレッシュマンは、基本、カフェテリアか外の清掃や整備の仕事しか選べないため、私も半強制的に用紙にサインして提出していました。(ちなみにアメリカ人のフレッシュマンは事前にそれぞれのメジャーなどによって仕事を選べるみたいです。)ところが、Work&Learn のオリエンテーションの翌日、それぞれのコースのオリエンテーションがあり、私は Fine & Performing Arts のオリエンテーションに参加したのですが、そこで、「仕事はいっぱいあるから暇な人は仕事じゃなくてもここにきて手伝っていいよ」という言葉が…。ってことは Work&Learn としてもまだ入れるかも！”と思い、急いで担当の先生のところへ。興味があったりあるいはメジャーであれば留学生・フレッシュマンに関係なく簡単に許可

WORK & LEARN とは？

学生がキャンパス内での仕事に責任をもって従事すること。アメリカでは原則として留学生の有給労働は禁じられていますが、大学の許可を得て、かつ労働の場が大学キャンパス内であることを条件に有給で働くことが可能となっています。

を得ることができました。Work&Learn オフィスに行き、担当の人に事情を説明して新しい用紙をもらうことなど『簡単に』とはいってもスムーズに事が進んだわけではなかったのですが、最終的に、私は留学生でフレッシュマンであるにもかかわらず、シアター・グループの一員としてシアターホールで、時には清掃、時には舞台美術製作など、みんなより遅れて仕事をスタートすることにはなっただけで、様々な仕事をする事ができています。

自分の働きたいところで Work&Learn として仕事を得られるように試してみる、ということが、私にとってアメリカでの初めての自らの挑戦だったと思います。知らない人やそういうことを考えてない人には起こらないチャンスですが、それを知ったならば、とりあえずやってみるべきなんだと強く実感しました。そして上手くいってチャンスをものにできたらとても嬉しい気持ちを味わえます。どんな仕事をしてもためになると思うけど、留学生には最高でも5年間しか滞在できないというリミットがあるから、どうしてもシアターで働きたい！と強く思いました。

長くなりましたが、今のところ特に大きな問題もなく毎日、充実した日々をおくっています。また近況報告をしたいと思います。宿題をしつつの Labor Day Weekend を過ごしたいと思います！

Exciting Start to New School Year

Hannibal LaGrange College のオリエンテーションは？

写真は HLG で行われる一番最初のオリエンテーションでの私です。

蜘蛛の巣のようにロープがはってあり、穴は一人ひとつしか使えないというルールでどうやってみんな向こうに渡るかというレクリエーションでした。アメリカの考える授業を初めて体験しました、おもしろかったです！

傳道寛子



同校オリエンテーションの様子は下記アドレスにて：

<http://www.hlg.edu/newsinfo/news-story.php?id=840>

※ちなみに彼女の写真も12番目に登場しています！

充実した日々を過ごしています！

山崎成子(広島)@Upper Iowa University

Sent: Monday, September 06, 2010 1:38 AM

こんにちは！

お久しぶりです。お元気ですか？私は Upper Iowa University ESL のアドバンスクラスに入り、毎日充実した日々を過ごしています。



アイオワは4日ほど前から急に肌寒くなり、薄いセーターを着るようになりました。アイオワは自然豊かで、ジムやプール、ビリヤードなどの設備も充実していて、休日はバカンス気分です。ド田舎なので、車がないと不便な所もありますが、生活に必要な最低限のものは何でもそろっているので、住み心地のいい場所だと思います。次の連休は学校から車を借りて、友達とシカゴに遊びに行こうかなと思っています。

日本はまだまだ暑いと聞きました。どうぞお体にお気を付けてください。

驚きのトラブルに遭遇しつつ Impressiveな経験も！

加藤龍太郎(広島)@Campbellsville Univ.

Sent: Monday, September 20, 2010 11:29 AM

こんにちは。お久しぶりです。

アメリカに到着して、一か月が経過しました。今日こうしてメールを書いています。

僕がアメリカに来て感じたことは、アメリカ人は時間に非常にルーズだということです。たとえば僕のルームメイトは白人のアメリカ人なのですが、朝 8:00 から授業だというのに、7:45 に起床し、普通なら慌てて授業に向かうものですが、彼は、授業ではなくシャワーを浴びに行くのです。僕が「急がなくてもいいの？」と聞くと、「まあ大丈夫」と、とてもんびりしています。また、僕は毎日ジムに通っているのですが、『平日朝 7 時～夜 9 時まで』と、ジムの開いている時間帯が張り紙に書いてあるにもかかわらず、朝は 8 時になっても開いてない時があります。それから、授業も 10:00 からスタートす

るにもかかわらず、10:10 ごろ先生が来て、教室を開けることも珍しくありません。

他にも、夜中の 2 時ごろ、隣の部屋で黒人が集まって、爆音を流しながら騒いでいたり、シャワーからは湯が出ず、冷水を浴びざるを得ない日があったり、洗濯物を乾燥機に入れても乾かなかったり、店で自分が注文したメニューとは違うものが出てきたりと、アメリカに来て、たった一か月で、日本では考えられないようなトラブルに遭遇しました。でも、『こうしたトラブルはアメリカに行けば誰にでも訪れる』と、CAP トレーニングで吉川さんが、事前に教えてくださっていたので、あらかじめ心構えをした上で、対処することができました。

そんな驚きのトラブルに遭遇する一方で、impressive な経験もしました。吉川さんも話されていましたが、『アメリカ人は頑張っている人を心から応援してくれる』ということです。たとえば、僕のルームメイトのアメリカ人は、毎日僕と会話するうちに、僕の英会話の実力がどのくらいのレベルかを判断してくれて、僕が間違った表現や発音をしたときには、毎回丁寧に教えてくれます。また宿題で分からないことがあって、僕が彼に質問をすると、いくら時間がかかっても、僕が理解するまで一緒に考え、教えてくれます。それから、僕がジムに行くと、大勢のアメリカ人の中で一人でダンベルを挙げたり、腹筋をしたりしていると、横に居たアメリカ人が、腹筋の正しい鍛え方みたいなのを教えてくれたり、重量挙げをしている時、バーベルが落ちないように支えてくれたりします。

また、アメリカの大学生は、メリハリのある生活を送っているというのを実感しました。僕のルームメイトは、昼ご飯も食わずに、授業を受け、軽食もとらずに、部屋で勉強をしています。平日は夜中の 1 時か 2 時ごろまで、宿題をして寝ています。その中で、土日は、僕とバスケットをしに体育館へ行ったり、コンサートやパーティなどのイベントに参加したり、アメフトの試合を見に行ったりと、非常に充実しています。日本の大学や大学生を悪くいうわけではありませんが、多分僕が日本の大学に進学したら、このようなメリハリのある生活に気付かなかったかもしれません。

今は、周りにあるものが全てが英語で、とても精神的に疲れますが、毎日僕の目に移るもの



全部が新鮮で、毎日がとても楽しいです。まだアメリカ留学は始まったばかり！！今自分にできることを精



一杯やって、辛いことも、うれしいことも、全てを楽しみたいと思います。そして、僕がこうした貴重な体験をスタートできたのも、家族やIYEO 広島デスクの皆さんなど、たくさんの人のサポートがあるからです。いつも感謝しています。また連絡します。

先生と生徒の距離が近く親切で安心！

佐藤遥(福岡)@Upper Iowa University

Sent: Tuesday, September 07, 2010 1:19 AM

こんにちは！

まだ一ヶ月もたってないけど、新しいアメリカでの生活は新鮮なことがたくさんで日々発見の毎日です。言葉も文化もなにもかも違う場所での生活ですが、私はホームシックになることもなくかなり楽しんでます!!

友達も増え、英語での生活にも慣れつつあります。

なるべく英語に慣れる為に積極的に話しかけ、会話をすることを心がけています。学校はとても広くかなり綺麗で田舎ですが、充実しています。授業では、先生と生徒の距離が近く、親切なので疑問に思ったらすぐに聞くことが出来て、とても安心です。とにかく、アメリカでの生活を楽しみながら学んでいます。

留学偉人伝<番外編> (11)

Hello Kitty!

ポップかるちゃーの日本代表。

でも・・・イギリス生まれなの？

日本留学中のフィリップ君の母国ドイツでも有名なキティちゃんは日本でスヌーピーグッズを代理販売していたサンリオが、スヌーピーに対抗して開発し生み出した自社オリジナルのキャラクター。最初は名前が無く、「名前のない白い子猫」等と呼ばれていたのですが、1975年頃、『鏡の国のアリス』に登場するアリスが飼っていた子猫にちなみ、“キティ”という名が付けられました。キティちゃんは現在 70 カ国以上の国々で愛されています。

★★キティちゃんのプロフィール詳細★★

本名：キティ・ホワイト

誕生日：11月1日

血液型：A型

出生地：イギリス（ロンドン郊外）

身長：リンゴ5個分

体重：リンゴ3個分

得意な事：クッキー作り

好きな食べ物：ママの作ったアップルパイ

トリビア：

キティちゃんはアメリカで初めて絵本が出版された日本生まれのキャラクターであり、フランスのユーロ硬貨に初めて描かれた日本のキャラクター。（Sai）



お試し留学「内向き学生」後押し 初年度7000人派遣

留学に消極的といわれる若者の「内向き志向」を打破しようと、文部科学省は従来の短期留学制度（3カ月～1年間）より短い間、大学生を海外派遣する「ショートビジット（短期滞在）」制度を来年度から始める。「お試し留学」で外国の魅力を感じてもらい、本格的な留学への呼び水にする狙い。初年度7000人の派遣を目指し、来年度予算の概算要求に17億円を盛り込む。【山田大輔】

文科省によると、大学生の海外留学は99年ごろまで増加傾向だったが、その後は年間8万人前後で頭打ち。最も人気のある米国でも08年に04年の3割減だった。最新の科学技術白書は、海外経験のある研究者ほど国際的な共同研究や論文の共同執筆など、研究の生産性が高く、内向き志向は日本の競争力を損なう恐れがあると指摘。政府は新成長戦略で「20年に日本人学生の海外交流30万人」を掲げた。現行の1年以上の留学制度には、定員の3倍程度しか応募が無く、まずは2週間から3カ月間の滞在を募集する。他国の大学と交流プログラムを持ち、短期滞在にも単位認定する大学の学部生を対象に、1カ月当たり8万円の滞在費と片道の航空運賃8万円を上限に支給する。ほかにも、日中韓などの大学間で授業の単位互換や共同学位授与を進める「キャンパス・アジア構想」（来年度概算要求約20億円）などで交流を図る。

内向き志向の背景には、インターネットで海外の情報を入手できる上、留年すれば就職に不利になるとの思いから、「わざわざ行かなくても」と考える人が増えているためという。文科省の担当者は「やり過ぎと思われるかもしれないが、費用を支援し、単位を認めて授業の一環にしなければ、就職難に悩む学生たちは動かない」と話す。中川正春副文科相は「日本の若い人たちは今、極端に縮んでいる。元気を出してほしい」と訴える。

Yahoo ニュース(毎日新聞 9月4日(土)15時0分配信) 記事提供：IYEO 理事(千葉) 菊島輝男

ただいま「日本」に留学中！！

フィリップ君(Philipp Shnepel)から見た日本は・・・？

直撃インタビュー (1)

ブレーメン(ドイツ)出身で、日本留学中の Philipp Shnepel 君(21 歳)にインタビュー。フィリップ君が初めて日本に来たのは 17 歳。交換留学生としての来日でした。交換留学生生活を経て、母国ドイツの高校を卒業後、再び日本留学に挑戦！悪戦苦闘の日々を経て、現在は日本での生活を楽しんでいるようです。



Q1. 初めて日本に来た時に驚いたことは？

日本の高校では毎日自分達の教室を掃除しなければならないことに驚きました。ドイツの学校では生徒も先生も学校を掃除しません。また、私服で高校に通う生徒がないこと(どこの高校にも制服があること)に驚きました。生活面では、どんな田舎でも交通機関が充実していて、自販機や 24 時間開いているお店(コンビニやレストラン)が至るところにあり、生活するのにすごく便利な環境であるのに驚きました。同時に、日本人はドイツ人と比べ、外食をよくすると思います。ドイツの一般人はあまり食に対して日本人程固執していないかもしれません。ドイツでは特別な事が無い限り外食はしませんし、夕食は家族全員で家で話ながら食べるというのがとても重要な事です。

Q.2 日本人行動でのおもしろいと思うところは？

雨が止んでも傘をさし続けるところ。また日本人女性が日焼けをとても嫌がること。特に紫外線対策の服装は変わっていておもしろい。(ドイツではみんな少し日焼けするくらいが丁度いいと思っている。)

他にも、電車やバスで、優先席が空いていてもなかなか座らないところ。ルールを守ろうとする生真面目さと人目を気にしすぎる性格が顕れているのではないと思う。

Q.3 日本人の特質で良い面と悪い面は？

日本人は礼儀正しいし、マナーがある。特に来客時に丁寧に接待しているように思います。また、与えられた仕事や課題を丁寧に、繊細に仕上げることができると思う。日本の精密な電子機器、技術、産業は日本人のそういった国民性により培われたものだと思います。集団作業やチームワークに長けている点も素晴らしいです。

しかしながら、集団(チームワーク)を優先するがゆえに、

個人の意味を表明しにくい雰囲気や、人と違うことをしながら個性が幾分か形成されてしまっている点は残念。ある事に固執したり、物事を同じ視点からでしか考えなかったりと柔軟性に欠ける点があるように感じます。

まだまだ漢字に苦戦する毎日のフィリップ君ですが、次号では、「日本の生活で戸惑ったことは？」などについてインタビューする予定です。ちなみに、フィリップ君の好きな漢字は“焼肉”だそうです。次号もお楽しみに！頑張れ！フィリップ君！！

インタビュー：IYEO 福岡 岩下小百合

AYA2010 参加者も新学期スタートです！
面白くて
毎日笑いが止まりません！

猪瀬瞳(千葉)@Iowa Park High School, TX

Sent: Tuesday, September 07, 2010 9:25 AM

こんにちは！

ネットは何日か前に使えるようになったんですが、平日だとなかなかパソコン開く暇がなくて連絡がすっかり遅くなってしまいました。すいません。

学校も始まって早 2 週間が過ぎて、不安も徐々に減ってきて今では学校生活を楽しんでいます。友達も少しずつ出来て、もう一人の留学生とのギクシャクした気まずい感じもなくなってアメリカ人になったつもりで毎日過ごしています。学校での先生の言うことがよく聞き取れなかったり、伝えたい事を上手く表現出来ない時もありますがそんな時は自分で友達に聞いたり先生に助けを求めたりしています。私の学校は私以外に留学生が 3 人いるのでとても心強いです。

ホストファミリーもとてもいい人で面白くて毎日笑いが止まりません。部屋はもう一人の留学生とシェアしていてその子はドイツ人なので毎日ドイツ語を教わってもらっています。学校でもスペイン語を習っているので、日本帰ったら英語だけではなくいろいろな言葉がしゃべれるようになりそうです。

今のところ一つ以外困ったことや問題ははなく毎日を楽しんでいます。それはアメリカの食べ物がおいしくて日本に帰った時今の自分の二倍の重さになることです。一応自分なりに果物を食べたり揚げ物など高カロリーなものはなるべく控えているのですが、やはり心配です。毎日運動するようにします！！それではまた！

「米国大学スポーツ奨学金プログラム」トライアウト見学！ 同行記録メモ（前編）

2010年7月15日～

IYEO 沖縄デスクの津嘉山さんが、スポーツ奨学金プログラムのトライアウトに同行しました。以下はその記録メモ前編です。スポーツ奨学金に興味のある方の参考になれば幸いです！

7/15: 1st day

17:00 会場到着。すぐに登録手続き。その後空港からの出迎えバス到着。スタッフは気さくでフレンドリー。選手の緊張をほぐすすべを知っている感じだった。選手は、登録後、ユニフォームを支給され、その背番号を登録。この背番号で各大学のスカウトが識別する。

21:00 大学で Welcome Orientation。Session の初めに、最も長い時間(フライト)かけてやってきた選手などにTシャツのプレゼントがあり、緊張した選手たちを和ませる。

- ・ Head Coach：ブレア(兼ゴルフコーチ)
- ・ 参加選手：29 カ国から 196 名、アジア系選手 3 名（日本 2 名、バスケ、テニス、韓国 1 名、サッカー）
- ・ 参加大学：全部で 170 校

オーストラリアから参加の高校のコーチと話した。選手 4 名を連れて(おもにバスケ)参加、初参加で今後増やしたいとのこと。ほとんどがサッカーの参加者。南米が多くブラジルからの選手 2 名と話したが、ともにサッカー以上にアメリカの大学で勉強することに興味があるとのこと。Orientation 終了後、22:30 より希望者を連れて Walmart にショッピング。

7/16: 2nd day

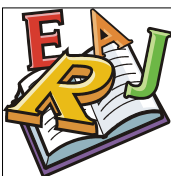
08:00 大学到着。掲示板にその日のスケジュールが張り出され、選手はそれを見てその日の行動をとる。

08:30 テニスコートで練習見学。参加者 8 名。日本からは大阪出身の Saki KAWABATA 選手が参加。コーチから高い評価をもらう。テニスを見学していた韓国(サッカー)とケニア(サッカー)の選手と話した。



2 人ともアメリカは初めてとのことだったが、英語はかなり上手い。ケニアからの参加者もスポーツよりも経験やアメリカの大学で勉強することが一番の目的と話していた。韓国の生徒は、中国留学の経験はあるが英語圏は初めて。その割にはかなり英語が堪能だった。

11:00 英語のテスト見学 (8:00-12:15)。3 グループに分け、1 グループ・1 時間 20 分のテストを行っていた。毎回 10 名ほどずつばかり生徒がいるようだ。テスト

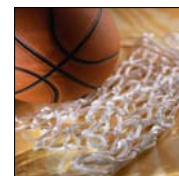


結果も参考資料としてコーチ、スカウト陣に配られる。ESL を持っている大学、持っていない大学で、結果をもとに選手を取るかどうかの判断材料にするらしい。テストを担当していたハンニバル大学のスタッフと話した。2 年ほど前から日本人の生徒を受け入れるようになったとのこと。日本人生徒の評判はかなり良いようで、これからももっと受け入れていきたいとのこと。同スタッフは、スポーツ奨学金で入学した難波さんとも親しいとのこと。

15:00 午後から晴れてきて、サッカーの competition を予定通り開催。南米を中心に約 150 名の参加者があり、最も活気のあるトライアウトとなる。15:00 から夜まで、グループ分けをしておこなわれる。南米の選手が多いため、日本やオーストラリアのような守備を起点としたサッカーではなく、プレーは全体的に攻撃中心の試合展開のようである(コーチ陣いわく)。



17:30 バasketボールの合同練習見学。約 40 分間の練習で夜の Competition に備えていた。照屋君(沖縄)に聞くと、長旅で少し体が重いとのこと。



20:00 Competition スタート。数校の大学のスカウトも早速参加。初回にもかかわらず、選手はかなり気合が入っていたように見受けられる。コーチ陣に聞くと、この時点では、まだ個人プレー中心でレベル的にもそこそこだそうである。照屋君が場内を沸かすいいプレーを見せて、コーチ陣もうなずいていた。隣にいたオーストラリアから選手を引率してきた高校のコーチも「very fast!」と感心していた。本人いわく、日本のボールより滑りやすく、ドリブルが難しいとのこと。初日のトライアウト無事終了。

食事は申し分なし！

選手は 3 食を学内で食べる。(キャンパス外の活動は各自自己負担)ミールカードが登録時に渡され、それを使ってカフェテリアでの食事。ちなみに夕食をキャッシュで支払った場合 \$ 7.79 だった。buffetスタイルで、好きなものを選んで取ります。7/17 の夕食は、イタリアン。ピザやパスタその他種類も豊富で量もたっぷりある。また、サラダも種類、量ともに十分。飲み物も(炭酸系がほとんど)飲み放題。味もしっかりしていて、申し分ない感じ。



IYEO 沖縄 津嘉山祐二

2010 日韓合同サマーキャンプ ファーストミッション成功！！

IYEO では、8月9日(月)～8月14日(土)の6日間、ソウル市近郊の SeongNam 市にある SeongNam English Town において、日韓の歴史初めての日本と韓国の子供達によるイングリッシュキャンプを開催しました。

日本以上に英語教育に熱心だと言われる韓国で最初にできたこのイングリッシュタウンは、いわば英語のテーマパークと呼ばれる施設です。キャンプ内では英語以外の言語は使用禁止。英語を学ぶというより「英語を使う」ことに重点が置かれ、「空港で使う英語」「買い物での英語」「銀行で」「旅行会社で」「テレビ局で」そして「NASA 航空宇宙局での英語」というように様々な場面で英語を実際に使うように作られています。韓国側参加定員の 230 人はアツという間に埋まり、申込みを断らなければいけない状況です。そこに今年初めて日本から 5 人（広島から 4 人、札幌デスクから 1 人）の中学 1 年生が参加。初めての海外渡航、そして初めての英語だけのキャンプです。最初は全員、石のように硬くなっていました。中学校で英語の授業を受け始めてわずか 4 ヶ月後のキャンプ参加なので無理もありません。しかしキャンプスタッフは日本語が一言も話せないため、何

を伝えるにしても辞書を片手に英語で伝えるしか方法がありません。

驚かされたのは、子供達の適応能力。わずか 6 日間の滞在でしたが、5 人とも数日で見違えるようにキャンプに溶け込んでいきました。初日、簡単な指示の英語が分からず固まったことが嘘のように最終日には複雑なゲームをすべて英語で理解し、笑い、競い合っていました。



日本からの参加者は全員「来年も来る！」と言って帰国の途につきました。彼らファーストミッションの頑張りで、来年は少しでも日本参加人数枠を増やしてもらいました。この記事を読んで興味を持たれた中学生の皆さん、来年の夏をお楽しみに！ IYEO 広島 吉川浩司

アメリカ高校交換留学プログラム

2011 年 8 月出発参加者募集！！
詳細は<全国各地説明会>にて

お問い合わせ・お申込は IYEO 各地デスクまで
フリーダイヤル 0120-52-9686
IYEO URL: www.iyeo.org

マイケル・サンデル教授の「Justice」履修学生数が最高記録を更新！

前号で世界の大学ランキングが掲載されております。なるほど、やっぱり、ああそうか、ハーバード大学が一位です。不動の一位です。歴史、財政基盤、教授の層の厚さ、卒業生の社会貢献度、教育方針などから一位の座を獲得しているのは私たちでも理解できます。ただどのような学生が、どのような授業を受けているかを知る人は少ないようです。原則として授業は非公開だからです。

創立 1636 年、アメリカ建国より古いこの大学の歴史上、履修学生数が最高記録を更新した授業があります。政治哲学のマイケル サンデル教授 (Professor Michel Sandel) の Justice(正義)の授業です。あまりの人気ぶりに授業非公開の原則を覆し、この授業の公開に踏み切ったのです。ハーバード大学の授業が一般の目に触れるのは史上初めてのことだそうです。何気なく NHK BS デジタルを見ていたら白熱のこの授業が展開されておりました。毎回 1000 人以上の学生がギッシリ、大学の劇場でもある大教室からの中継です。中には立って授業を受けている学生も見えます。アジア、アフリカ系の学生が多いようでした。優秀な学生（顔つきからわかります）が熱心にノートを取り、あるいはパソコンに打ち込んでいる学生もおります。積極的に手を挙げて教授との論争に挑みます。この日のテレビでのテーマではありませんが、次のようなテーマで授業は展開されるそうです。

「例えば、今、プレーキの効かない電車が暴走しているのをあなたは橋の上から見ている。このまま行くと、乗客に多数の死者が出る。しかし、あなたが横の男を一人、橋から突き落とすとその男は一人死ぬが、乗客は全て助かるとする。一人の罪のない男を突き落として多数の命を救うことは、正義か」

不動の一位の理由、世界のリーダー、エリート層を育てる教育、テレビを見ていてわかったような気がします。

IYEO 理事(千葉) 菊島輝男

※マイケルサンデル教授の授業は iTunes University からダウンロード・閲覧可能なので、興味のある方はどうぞ！

IYEO 海外デスク便り(NZより) Oishi chases shearing title

By STU PIDDINGTON - The Timaru Herald
Last updated 05:00 01/07/2010

Japan's Shun Oishi has a dream of becoming a junior champion at the New Zealand Golden Shears under the guidance of Timaru's Lawrence Tyree. From Tokyo to Timaru, Japanese shearer Shun Oishi has shocked his family and friends with his chosen profession. The 30-year-old works in a North Canterbury shearing gang but comes to Timaru for training under local Lawrence Tyree. Tyree spotted Oishi at a show in Rangiora and believed he had the potential to go all the way. Oishi's dream is to win the junior title at the prestigious Golden Shears next March. He hails from Tokyo but went to Germany on an agricultural exchange six years ago where he first tried shearing. Hooked, he decided to come to New Zealand to try it fulltime and has become somewhat of an expert in shearing llamas, which he said is totally different from sheep. "They just stand up and you work your way around them."



However, it is in the competitive world of sheep shearing he wants to make his mark and is already the first Japanese shearer to take a title in New Zealand when he won at the Mayfield A& PShow. Tyree offered his services after Oishi was well beaten at this year's Golden Shears. "Lawrence came up to me immediately after the competition but I was cross and didn't want to talk about shearing, but he continued to talk to my girlfriend and here we are." Oishi said it was the quality of the shearing that had amazed him at New Zealand's top competition. "I knew I needed to learn more, the technique, how to hold them and what was the best way to do things." Tyree said he saw enormous potential in the Japanese shearer, "who has soft hands". "He's keen as mustard to learn and his attitude is right so with dedication he could be a champion." The pair were hard at work practising on George Stevens' Fairview farm yesterday. Oishi said Japan had less than 10,000 sheep, and none near Tokyo, so no-one at home could believe he had become a shearer. "A friend came over and her eyes popped out when she saw the shearing shed, how it works and the hundreds of sheep that come in and out."

Oishi said he was really happy with his lifestyle and job. "My brother Auyumu drives a bus in Tokyo." After finishing a couple of days under Tyree's gaze, Oishi is going back to North Canterbury. He is then heading to the United Kingdom to compete in the Royal Welsh Show before returning to New Zealand for a second crack at the Golden Shears, where he will be much better equipped to take on the tough competition. 記事提供：IYEO NZ Mieko Cains



0 時を過ぎると
食べてはいけない
ソーセージ!?

国土面積が日本とほぼ同じ広さ(約36平方キロ)のドイツ連邦共和国。ドイツ料理といえばまずは『ソーセージと付合せのザワークラウト、じゃがいも、そしてビール!』と連想する人が多いのではないのでしょうか?これらのメニューはドイツでは欠かせない料理です。しかし一方で各都市や地域ごとにそれぞれの名物料理があるようです。



北海、バルト海に面する北部地方にある有名な都市、ハンブルグやブレーメンでは、ラプスカウスなどの魚料理が有名です。私達日本人はハンブルグというとまずハンバーグ!と想像しますが、ハンバーグの起源はモンゴル〜トルコ系の騎馬民族の料理とのこと。現地ハンブルグではハンバーグとは呼ばずにフリカデレと呼ぶそうです。

ポーランド、チェコなど東欧諸国との国境を接する東部地方にある首都ベルリン。ベルリンの有名な料理はカレー・ブルスト。焼いたソーセージの上にケチャップとカレー粉をかけたシンプルな料理ですが人気は高く、街中のいたるところでカレー・ブルストとフライドポテトを売っているスタンドを見かけます。

南はスイス、オーストリアなどのアルプス山脈地方に続き、森と湖に恵まれたバイエルン地方。この地方の有名な料理ミュンヒナー・ヴァイスブルストは子牛肉、豚肉、玉葱、パセリから作られる白いソーセージです。バイエルン地方の人たちの食べ方は、必ず甘いからしをつけて食べますが、ソーセージの皮は食べずに残すそうです。また深夜12時を過ぎると食べない!その理由は単純に『新鮮ではないから』だそうです。ソーセージを食べるのにも大きなこだわりがあるようです。



また忘れてならないものはドイツのパン。ドイツのパンというと固くて酸味が強いライ麦パンというイメージが強いですが、一般的に北部地方ではライ麦パンが多く、南部では小麦のパンが多いようです。国民一人当たりのパン消費量ではドイツが約80Kgと世界で最も多く消費されています。因みにオランダは約60Kg、フランスは約55Kg。日本では約10Kg弱というデータになっています。

IYEO 大阪 畑俊行



活動報告&お知らせ

◆IYEO に東オーストラリアデスク誕生！

ISC オーストラリアは、サンシャインコーストとゴールドコーストの玄関口として知られるブリスベンで「留学生のための留学ラウンジ」をモットーに、短期・長期留学のカウンセリングから手続き、現地サポートのみならず、様々なボランティアや視察などの手配もおこなっています。IYEO の新メンバーとして、皆様にお役に立てるようなサービスを提供していきたいと思っています。どうぞよろしく願い致します。



中村ひかり 菅野圭 マラー和美

ISC Australia
 (International Student Counselling Australia Pty Ltd)
 住所：Level 24, 76 Queen Street
 Brisbane, QLD 4000 Australia
 TEL：+61 7 3012 7533
 FAX：+61 7 3012 7566

2011年度アメリカ大学奨学金プログラム
 応募お問合せは IYEO 各地デスクまで
フリーダイヤル/0120-52-9686 URL/www.iyeo.org

◆活動報告

- 7/18 2010AYA アメリカ高校交換留学(第1陣)出発
- 7/18 アメリカ大学奨学金プログラム・アメリカの高等教育について説明会実施(広島)
- 7/25 中学・高校生の為の国際教育研修会実施(福岡)
- 8/05 2010AYA アメリカ高校交換留学(第2陣)出発
- 8/09 2010 日韓合同サマーキャンプ(ソウル)出発
- 8/中旬 2010 アメリカ大学奨学金プログラム参加者出発
- 8/29 アメリカ大学奨学金プログラム説明会実施(福岡)
- 8/31-9/7 Sports Medicine Australia(キャンベラ)にて第4回 福山平成大学 Athletic Trainar Seminar 実施(広島)
- 9/17 アメリカ留学セミナー(米国大使館/JAOS 主催) 参加(札幌)
- 9/26 アメリカ高校交換留学説明会実施(福岡)



◆活動予定

- 10/24 熊本国際交流祭典「認め合う心が つなぐ世界の仲間」参加(福岡)
- 11/11-17 中国広州にて開催のアジア大会 OCA 会議通訳(広島)
- 11/26-28 ダマー映画祭 IN ヒロシマに事務局スタッフとして協力(広島)



編集後記

日本は猛暑の夏から一気に駆け足で秋になりましたが、留学生達は現地で元気に過ごしているようです。初めて1人で日本を飛び立ち留学先に向かう時は、誰もが期待と不安の入り混じった気持ちで胸がいっぱいです。今号の特集が、これから留学しようと考えている人やあるいはすでに留学準備を開始している人にとって、到着後まもなくの留学の生の声を知るよい機会になれば幸いです。それぞれの地にて雄々しくチャレンジの日々を過ごしている留学生の彼らに、これからも素晴らしい冒険と出会いが待ち受けていますように！！

May・Sai・Soramame

季刊誌 「IYEO News Avenue Vol.16」 2010年10月15日号
 発行 青少年異文化交流推進協会
 〒730-0052 広島市中区千田町 2-1-2 TEL 082-246-9400 FAX 082-243-1849
 URL: <http://www.iyeo.org> e-mail: info@iyeo.org
 編集 岩下小百合(IYEO 福岡) 八木ゆう子(IYEO 広島) 畑俊行(IYEO 大阪)